

事前復興まちづくり訓練

羽田地区
(羽田1～6丁目)

ふっこうまちづくり ニュース vol.1

羽田地区で事前復興まちづくり訓練がはじまりました！

「事前復興」
ってなに？



これまでの大きな震災の経験から、被災したまちの復興には、地域の皆さんの話し合いに時間がかかることが知られています。

復興まちづくり訓練は、もし被災したら「どんなまちに復興していきたいか」「災害に備えてどんなまちづくりができるのか」をテーマに話し合い、復興を進めるための事前準備を行う取組です。

訓練の スケジュール

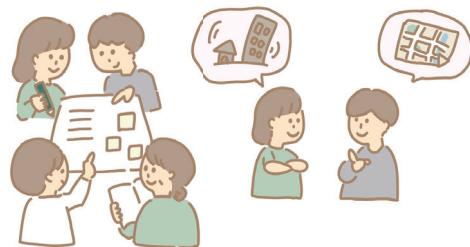
ガイダンスを含む全4回のプログラムを通して、震災時に地域の皆さんと大田区と一緒に復興を進めていくための手引きとなる「事前復興まちづくり計画」をとりまとめます。

この「ふっこうまちづくりニュース」では、各回の訓練の様子をご紹介します。

令和5年9月5日(火) 18:00～20:00
第1回 被災者の視点でまちの資源・課題を理解する

羽田地区(羽田1～6丁目)に
在住・在勤の方が対象です！

令和5年12月20日(水) 18:00～20:00
第2回 まちの将来像を考える



令和6年4月中旬 18:00～20:00
第3回 事前復興まちづくり計画をまとめる

訓練の最終成果として「事前復興まちづくり計画」をとりまとめます！

災害時には、この計画を草案(たたき台)として活用することで、速やかな復興を図ります。

ガイダンスを開催しました！

令和5年6月10日(土)に「羽田地区事前復興まちづくり訓練ガイダンス」を開催しました。

ガイダンスでは、地域の方々など、約20名が参加し、「想定首都直下地震と事前復興まちづくり」と題して、地域協働復興・事前復興の重要性を学びました。

訓練の詳細は裏面をご覧ください。

●当日のプログラム

1. 復興の流れをイメージ
2. 講義「大田区の都市復興について」
3. 特別講義「想定首都直下地震と事前復興まちづくり」
東京都立大学 市古 太郎 教授
4. 演習「まちの“魅力”と“防災力”を語ろう」
5. 羽田地区(羽田1～6丁目)復興まちづくり訓練のご案内



●講義「大田区の都市復興について」

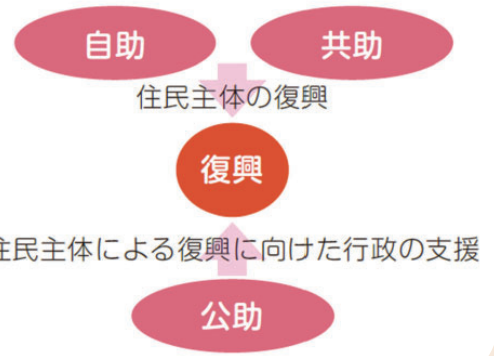
／大田区 まちづくり推進部 都市計画課

都市計画課より、大田区の都市復興の流れについて説明しました。

都市復興においては、被災者自らの取組（自助）を基本としながら、地域で協働（共助）して復興を進めることが重要です。

区は、これらの自助・共助に基づく住民主体の復興を地区内外の団体、専門家などと連携して支援（公助）します。

訓練を通し、復興を進めるための体制も検討していきます！



●特別講義「想定首都直下地震と事前復興まちづくり」

／東京都立大学 市古太郎 教授

最新の首都直下地震の被害想定データをもとにした大田区の被害像や、これまで取り組まれてきた防災まちづくり活動、豊島区東池袋での訓練の成果などをもとに、事前復興まちづくりの重要性についてレクチャーをしていただきました。

講義の詳しい内容はYouTubeをご覧ください。



アドバイザー

いちこ たるう
市古 太郎 氏

東京都立大学 都市環境学部
都市政策科学科 教授
大田区都市計画マスタープラン
改定委員（令和4年3月）

訓練全体と各回のアドバイス、
解説をいただきます！

大田区の公式YouTubeチャンネルで
市古先生の特別講義を配信しています！

大田区公式チャンネル



●演習「まちの“魅力”と“防災力”を語ろう」

講義後には、羽田地区の魅力と防災力について語りあうミニワークショップを実施しました。

ミニワークショップでは、災害の被害を受けた後も残していきたい羽田地区のくらしの魅力や、災害時に発揮する地域の防災力について考え、参加者から出た意見をもとにまち全体の魅力地図を作成しました。

下町のディープな
魅力がある！

水辺の空間が
充実している！

穴子など、羽田の
グルメがある！

狭い路地には独特
の良さがある！

大小さまざまな
公園がある！



これからの
訓練では…

各回の訓練には、市古研究室の学生も参加します。地域の皆さん、区、研究室、市古先生とともに、これまでの地域の防災活動や魅力を継承しながら、「まち」と「ひと」の特性に応じた復興の方針について検討を進めていきます。

●参加者の感想

- ・災害が起きてからの「復興」についての内容が聞いて良かった。
- ・羽田地区について、自分で気づかないような魅力を発見できる機会になった。
- ・平時の防災まちづくりの延長に事前復興があるという先生の言葉が印象的でした。防災まちづくりのバージョンアップにつながるような訓練成果に期待します。

